

整理番号	44-21	事務事業名	(芸術文化推進事業) 芸術文化発表支援事業		作成部署	生涯学習部 社会教育課	電話	内線 889
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	山内 平一郎	課長職名	可児 正樹	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	昭和52年	根拠法令等	社会教育法					
" 終了予定年度								
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	菊花展をはじめとする各種の市民芸術・文化活動を発表する機会に対して積極的な支援を行う。							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	豊かな心と個性ある文化を育むまち	(第4章)
	節	芸術と文化	(第4節)
	施策	芸術文化活動の振興	(第1施策)
目的(ここから成果指標を導きます)	対象(誰、又は何を)	市民	
	意図(何をねらっているのか、対象をどのような状態にしたいのか)	日本伝統の菊の栽培を通じた相互親睦、住民意識の高揚と、菊花展の開催による芸術文化の充実を図り社会の福祉に寄与する。その他、芸術文化の高揚を図る。	
手段(ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(団体補助等の場合はその補助金による団体の活動内容を記載)	16年度まで	横断幕等作成 菊の運搬 市民の芸術文化発表の支援
		17年度	同上

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金				
	道支出金				
	地方債				
	その他特財				
	一般財源	139	139	150	150
	合計	139	139	150	150
人件費(概算)	人数(年間)	0.01	0.01	0.01	0.01
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	= ×	90	90	90	90
総事業費 +		229	229	240	240

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	菊花展出展者数	20	28	28	28
	菊花展出展数	444	800	800	800
	菊花展展示会見学者数	1600	1600	1600	1600
	菊花展会員数	32	30	30	30
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	1人あたり出展数 (出展数÷出展者数)	23	29	29	29
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)	出展1展当たりコスト	514	287	301	301
	(総事業費÷出展数)				

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等	日本の伝統の花である菊の栽培と菊花展の開催により、多くの市民に伝統文化の推進を図っているが、現在栽培者の高齢化が進んでいることから、展示会の作品の運搬等の支援をしている。
---------------------------------	---

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	従前は団体補助で運営していたが、展示会への支援という形態になり、市民と行政の協働の観点からも妥当	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	広く市民にPRするなど、事業参加に際して多くの市民に門戸を広げている意味でも事業支援は妥当と判断した。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。もっと効率的で有効な手法はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	より多くの市民に対して触れ合う機会を創出していくとともに、主体者のほとんどが市民であることから適切と判断した。	
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない		

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	菊花展への出品、展示会見学者数を見れば成果があると思われる。会員以外の出展者数が減っている傾向にあり効果は不透明である。	資質の高い栽培者を継続的に確保していくため、幅広い年代層の参加など、充実を図る必要がある。
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	経験豊富な栽培者との連携による菊花展の開催は、概ね効率的と考える。	

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	社会全体の高齢化が進む中、菊花同好会においても同様で、新たな会員の確保が難しい状態になっている。他団体等との共同開催などを検討する。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	現在の事業内容は菊花展(同好会)の支援のみであり、事業開始のきっかけである各種の市民芸術・文化活動を発表する機会に対する積極的な支援とはなっていないことから、事業としては廃止を検討する。なお、展示会作品の運搬等の支援は引き続き行うこととする。